

令和4年3月

令和3年度 結城市一般会計補正予算書 (第13号)

茨城県結城市

令和3年度 結城市一般会計補正予算（第13号）

令和3年度結城市の一般会計の補正予算（第13号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第1条 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ4,113千円を追加し、歳入歳出それぞれ20,878,243千円と定める。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表歳入歳出予算補正」による。

（繰越明許費の補正）

第2条 繰越明許費の追加は、「第2表繰越明許費補正」による。

令和4年3月23日提出

結城市長 小林 栄

第 1 表 歳入歳出予算補正

歳入

(単位：千円)

款	項	補正前の額	補正額	計
14 国庫支出金		5,171,552	4,113	5,175,665
	2 国庫補助金	2,424,166	4,113	2,428,279
歳入合計		20,874,130	4,113	20,878,243

歳出

(単位：千円)

款	項	補正前の額	補正額	計
2 総務費		2,746,737	4,113	2,750,850
	3 戸籍住民基本台帳費	155,332	4,113	159,445
歳出合計		20,874,130	4,113	20,878,243

第 2 表 繰越明許費補正

追 加

(単位：千円)

款	項	事業名	金額
3 民 生 費	2 児 童 福 祉 費	子育て世帯への臨時特別給付（先行給付金）支給事業	46,770
		子育て世帯への臨時特別給付（追加給付金）支給事業	45,414
計			92,184

歳入歳出補正予算事項別明細書

1 総括
(歳入)

(単位：千円)

款	補正前の額	補正額	計
14 国庫支出金	5,171,552	4,113	5,175,665
歳入合計	20,874,130	4,113	20,878,243

(歳出)

(単位：千円)

款	補正前の額	補正額	計
2 総務費	2,746,737	4,113	2,750,850
歳出合計	20,874,130	4,113	20,878,243

2 歳 入

(款) 14 国庫支出金

(項) 2 国庫補助金

(単位：千円)

目	補正前の額	補 正 額	計	節		説 明
				区 分	金 額	
1 総務費国庫補助金	47,336	4,113	51,449	2 戸籍住民基本 台帳費補助金	4,113	・個人番号カード交付事業費補助金
計	2,424,166	4,113	2,428,279			

3 歳 出

(款) 2 総務費

(項) 3 戸籍住民基本台帳費

(単位：千円)

目	補正額 (補正前の額) (計)	補正額の財源内訳				節		説明
		特定財源			一般財源	区分	金額	
		国県支出金	地方債	その他				
1 戸 籍 住民基本 台帳費	4,113 (155,332) (159,445)	4,113				18 負担金補助 及び交付金	4,113	戸籍・住民基本台帳事務経費【市民課】 4,113 18 負担金補助及び交付金 4,113 負担金 ・個人番号カード交付事業負担金
		4,113						
計	4,113 (155,332) (159,445)	4,113						

繰越明許費補正

(款) 3 民生費

(項) 2 児童福祉費

(目) 2 児童措置費

事業名 子育て世帯への臨時特別給付（先行給付金）支給事業

(単位：千円)

関係予算額		左のうち				繰越事由
		その性質上繰越さなければならぬと予想されるもの		予算成立後の事由により繰越さなければならぬもの		
節	金額	節	金額	節	金額	
3 職員手当等	1,272			3 職員手当等	472	国の予備費及び補正予算に対応する事業であり、完了までに期間を要することから、年度内の事業完了が困難であるため。
時間外勤務手当	1,272			時間外勤務手当	472	
10 需用費	266			10 需用費	116	
消耗品費	266			消耗品費	116	
11 役務費	2,472			11 役務費	1,492	
通信運搬費	1,580			通信運搬費	1,038	
手数料	892			手数料	454	
12 委託料	1,540			12 委託料	1,540	
18 負担金補助金及び交付金	405,150			18 負担金補助金及び交付金	43,150	
補助金	405,150			補助金	43,150	
計	410,700			計	46,770	

(款) 3 民 生 費

(項) 2 児 童 福 祉 費

(目) 2 児 童 措 置 費

事業名 子育て世帯への臨時特別給付(追加給付金)支給事業

関 係 予 算 額		左 の う ち				繰 越 事 由
		その性質上繰越さなければ ならないと予想されるもの		予算成立後の事由により繰越 さなければならぬもの		
節	金 額	節	金 額	節	金 額	
10 需 用 費	364			10 需 用 費	364	国の補正予算に対応する事業であり、完了 までに期間を要することから、年度内の事業 完了が困難であるため。
消 耗 品 費	265			消 耗 品 費	265	
印 刷 製 本 費	99			印 刷 製 本 費	99	
11 役 務 費	546			11 役 務 費	360	
通 信 運 搬 費	546			通 信 運 搬 費	360	
12 委 託 料	1,540			12 委 託 料	1,540	
18 負 担 金 補 助 及 び 交 付 金	405,150			18 負 担 金 補 助 及 び 交 付 金	43,150	
補 助 金	405,150			補 助 金	43,150	
計	407,600			計	45,414	